

チャレンジ！六甲の旅パート⑧

in 妙法寺駅→東山→横尾山→梅尾山→高倉台

活動日時： A…5月25日（土）

B…5月26日（日）

活動プログラム：

午前	集合・挨拶	おはようございます！！最高の活動日和です。今回で、長かった六甲の旅もセミファイナルを迎えるから、思い出を話しながら、楽しく進んでいこう。
	登山スタート	前回のゴール、“妙法寺駅”からスタートするよ。ゴールまでの距離は長くはないから、焦らず、みんなと会話を楽しみながら進もう。市街地を抜けて山に入ったね。今回は全部で三つの山を越えるよ。一つ目の山は一気に登るから、皆で声を掛け合って登ろう。山頂から神戸の街並みや、淡路島が見えるね。風も吹いていて気持ちが良いね。
	馬の背チャレンジ	二つ目の山には六甲山系の中でも一番険しい場所、“馬の背”があるよ。絶対に落ちないように、一人ずつ、一步ずつ落ち着いて行こう。大人でも足がすくむ場所を乗り越える為に、どんな声掛けが友達に必要な？それを考え、エールを送ろう。
	昼食	無事に馬の背を越える事が出来たね。緊張がほぐれると一気にお腹が減ってきたね。広場を見つけて昼食タイムを取ろう。山で食べるお弁当は格別に美味しいね。食べ終わったらラストスパートを頑張ろう！！
午後	下山	二つ目の山を越えると、すぐに三つ目の山に入ったね。三つ目の山頂から見える景色には六甲全山縦走のゴールが見え、みんなでゴールする気持ちが一段と増したね。今回のゴールまで後少しだよ。最後まで気を抜かずにいこう。
	振り返り 解散	無事にゴール！！お疲れ様でした。今回の登山は、距離は短かったけれど“馬の背”が大変だったね。どういった言葉を伝えて、みんなの一步を踏み出したかな？その答えを見つける為に、これからの活動を取り組んでいこうね。



<全体感想>

これまでの六甲登山に比べて、短いルートでした。これまでのルートを歩いてきたメンバーにとっては少し物足りなかったかもしれませんが、【馬の背】があるため、それまで余裕を見せていた方が臆する姿が伺えました。逆も然りで、馬の背の難度を楽しまれている方もおられ、三者三様の姿を見ることが出来ました。そして、それぞれにおける掛け声も聞く事が出来、ハピスマらしい活動であったと思います。手を差し伸べるのを上からも下からも経験出来たと思います。それぞれで感じた、思った事を具現化させて、是非ともこれからの活動に活かしていただきたいです。

（竹中 哲郎）